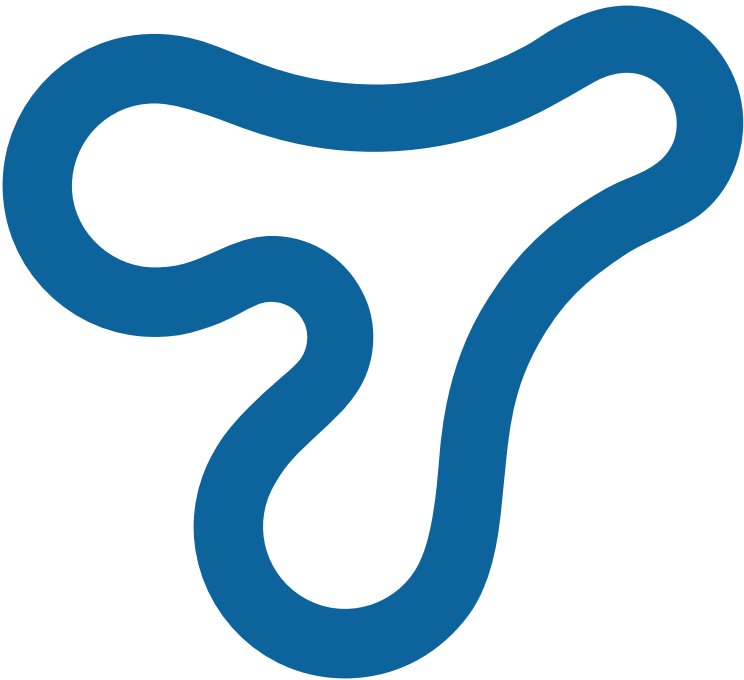


この度はTANAXのスマートライドモニター AIO-5 Liteを
ご購入いただき誠にありがとうございます。



それでは新しい走行体験をお楽しみください!!

システム要件

Apple CarPlay : iPhone 6s以上 / iOS 13以上
Android Auto : Android 11以上



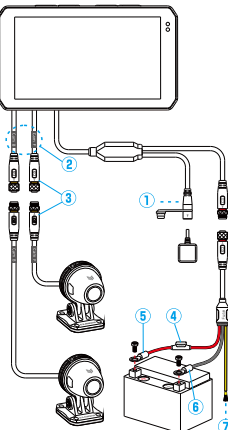
SRS-001
スマートライドモニターAIO-5 Lite
クイックスタートガイド

詳しい取り扱いについては同封の取扱説明書を参照してください。

取り付けをする前に
1) モニターが機能するか通電確認をしてください。
2) 付属品のファームウェアアップデート用microSDカードを装着してください。※1

※1：使用前に行うファームウェアアップデートに必要な手順です。
ドラレコ用に付属品とは別のmicroSDカードを用意している場合はそちらを装着しても問題ありません。

1) 通電確認



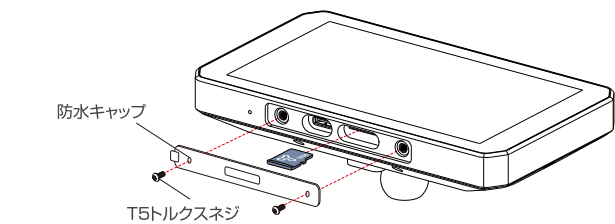
左記の配線図の様に車両のバッテリーと本製品を接続して通電させます。
モニター画面に起動画面が表示されれば通電確認完了です。

- ① GPS受信機に接続します。
- ② カメラの接続は下記表示によって前後を判別してから行います。
- ③ 接続する際は、同じ色のコネクタを合わせ、矢印標識 ▲ に合わせて差し込み、ナットを締めてください。
- ④ ヒューズボックス (3A)
- ⑤ 赤い線をバッテリーの+に接続します。
- ⑥ 黒い線をバッテリーの-に接続します。
- ⑦ 黄色い線をACCに接続します。

注意
● 取り付け作業前に必ずバッテリーのマイナス端子 (マイナスターミナル) を外してください。結線中にショートすることがあり、感電や車両火災の原因になります。● ACCは必ず車両の電源がONの時は常時電流が流れている箇所に確実に接続してください。● 本製品の消費電力は7.2W(12Vの場合)です。挙動が不安定になる場合があるので、他のアクセサリや車両の発電容量に注意してください。

2) microSDカード装着方法

本体下部の防水キャップを外し、内部のmicroSDカードスロットにカードを下図の向きで挿入してください。カードは一旦奥まで押し込むとロックされ、もう一度押すと取出し位置まで出てきます。取り出しづらい場合はピンセット等を使用してください。



注意
防水キャップはT5トルクスネジで取り付けられています。必ず付属品のT5トルクスドライバーでネジを外してからキャップを外してください。また、本来の防水性能が発揮されない可能性がありますので、microSDカードの挿入・取出し後は防水キャップを本体にしっかり押し込んでください。

使用をする前に
1) < iPhone > iOSを最新のバージョンにアップデートしてください。／< Android > Android Autoをアップデート※2 してください。
2) 本機のアクティベーション (初回起動手順)を行ってください。
3) 本機のファームウェアアップデートを行ってください。※3

※2：「Play ストア」アプリ上で「AndroidAutoアプリ」を選択→「アンインストール」→「更新」
※3：別紙「SRS-001スマートライドモニターAIO-5 Lite ファームウェアアップデートの手順」を参照してください。

2) アクティベーション (初回起動手順)

① 1)通電確認 と同じ手順で本機を起動します。

② 画面表示に従い、言語の選択とタイムゾーンの設定を行います。これらの項目は後からでも変更可能です。
※ 日本のタイムゾーンは「UTC +9」を選んでください。

③ 「5GHz帯Wi-Fiにあたっての注意事項」の内容を理解いただいた後、「確認」をタップします。

④ 「WiFiネットワークに接続してください」と表示されるので、「確認」をタップします。

⑤ WiFi 接続先を選び、パスワードを入力します。

① ワンポイントアドバイス
WiFi 環境が用意できない場合はスマートフォンのデザリング等を使用してください。画面右上の更新マーク C をタップすると接続先リストが更新されます。
1回のタップで目的の接続先が見つからない場合は接続先リストの更新を何度か試してみてください。

⑥ WiFi 接続が成功すると「アクティベーションの成功」と表示されます。そのまま画面をタップすると使用上の注意が表示されるので、ページをフリックして進み、最後のページの画面右上に現れる「確認」をタップして完了です。